

学会動向

2017年度日本経営分析学会 学会賞（論文の部）

廣瀬喜貴・平井裕久・新井康平（2017）「MD&A情報の可読性が将来業績に及ぼす影響：
テキストマイニングによる分析」, 年報『経営分析研究』第33号, pp. 87-101.

成岡浩一（2017）「イノベーションと将来業績および企業価値の関係 —特許・意匠引用情報
を用いた分析—」, 年報『経営分析研究』第33号, pp. 115-131.